

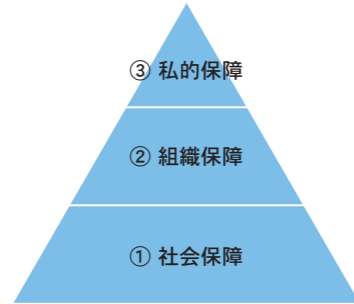
働けないとき、収入をカバーしてくれるもの



たけなか けいこ
LPA 竹中 恵子

日本には手厚い保障があります。今回は①の社会保障についてお話ししましょう。
社会保障には健康保険、年金保険、介護保険、雇用保険などがあります。その中にケガ、病気で働けないときの収入をカバーしてくれる制度「傷病手当金」があります(労災以外の場合)。

傷病手当金を受給するには？



下から上に積み上げる

私は5月に浴槽ですべて骨折し、医師から全治2ヶ月との診断をうけました。コルセットを巻いての手抜き家事、仕事(パート)は1週間ほど休みましたが、おかげさまで全快しました。
もしも、ケガや病気で長期間働けなくなつたとしたら…医療費や収入はどうすればよいのでしょうか。まず、不安に備えるために考える順番は①社会保障、②組織保障、③私的保障です。

いざという時の保障について

傷病手当金

会社員など勤務先の健康保険に加入して働く本人が、給料の支払いがない時や減額になったときなどに所得保障として支給されるもの。
*国民健康保険の加入者は対象になりません

支給金額(1日あたりの金額)

支給開始日の以前12ヶ月間の標準報酬月額÷30日×(2/3)

連続して4日以上(最初の3日間は支給されません)休んでいる場合、4日目から支給されます。最長1年6ヶ月の休業に対して支給されます。例えば標準報酬月額20万円の人が連続3日休んだ後に30日休んだ場合支給金額は約13万円となります。

大きなけがや病気で働けなくなり収入がなくなるリスクに備えて保険に入るときは、社会保障の仕組みを知ったうえで検討してみるといいですね。

LPAの会では社会保障の学習会も開催しています。組合員3名以上の申込みで出前学習会も行なっています。

お問い合わせ

コープぎふLPAの会事務局
TEL 058137016713
月～金曜日 9時～17時(土日休み)

組合員さんの声で 開発改善

かんたん注文サイト「e-フレンズ」のインターネット限定モールに西松屋・Loft(ロフト)がオープンしました。

組合員さんの声

- 授乳服の取り扱いがあるとうれしいです。
- 現在、3歳の子がいます。あまり子ども用のものが扱われていないので、ぜひ多く取り扱ってください。

声で改善

7月30日よりインターネット限定で、西松屋(ベビー、子ども、マタニティグッズ)、Loft(雑貨専門店)の商品が注文ができるようになりました。



※ご利用には、e-フレンズ会員登録(無料)が必要です。ログイン・会員登録はこちら

あなたのギモンにお答えします!!

Q ししゃもなどの干物に「冷凍のまま焼いて下さい」との表示がありますが、なぜですか?



A 小魚の干物は火が通りやすいため、冷凍のまま調理していただくようご案内しています。冷凍のまま焼くことで、身が水っぽくなるのを防ぎます。また、解凍すると魚の腹が破裂しやすくなるので、それを防ぐためでもあります。

商品検査センターから

今回のテーマ 毒のあるキノコにご注意を



実りの秋です。この時期には、野山に自生する毒キノコを食べられる種類と誤って食べ、食中毒になった例が多く報告されています。食べられるキノコと非常に良く似た毒キノコもあり、簡単に確実に見分ける方法はありません。今回は、毒キノコによる食中毒についてお知らせします。

有毒植物による食中毒

毒キノコや有毒植物による食中毒発生状況(平成18～27年)

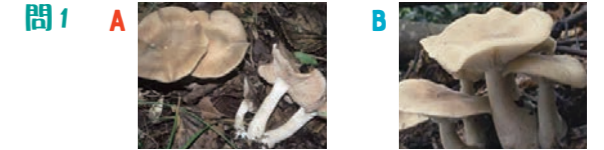
	事件数	患者数	死亡数
毒キノコ	494件	1,476人	5人
有毒植物	207件	977人	8人
合計	701件	2,453人	13人

上記の表は平成18～27年の10年間に起きた、毒キノコをはじめとする有毒植物による食中毒の発生状況です。この10年間で、有毒植物による食中毒で13人の方が亡くなっています。その内5人は、毒キノコが原因でした。キノコによる食中毒件数の約9割が9月から10月、実りの秋に集中しています。

毒キノコの見分けはつきますか?

毒キノコによる食中毒では、食べられるカクミノシメジやタマゴタケと間違えて、クワサラベニダケやベニテングを食べしてしまう事例が多く報告されています。同じ時期、同じ場所に混じりあって生息するキノコを、それぞれ見分けるのはとても難しいものです。次の2つの写真で、どちらが食べられるキノコなのか見分けがつかますか?

<写真出典：厚労省「自然毒のリスクプロファイル」より>



問1 答え1 Aが有毒なクワサラベニダケで、Bが食べられるカクミノシメジです。2つのキノコの違いを見分けることは、非常に困難です。素人では、たとえ図鑑の写真や絵と照らし合わせたとしても、鑑定することはとても難しいでしょう。



問2 答え2 Aが有毒なベニテングの幼菌で、Bが食べられるタマゴタケの幼菌です。こちらも区別が付きにくいキノコです。Bのタマゴタケは、色が鮮やかなため毒キノコと間違われがちですが、美味しいキノコで生食も可能なことで知られています。「毒キノコは派手な色をしている」と言うのは間違いで、有毒かどうかを色で判断することはできません。

自生しているキノコに注意

日本には5,000種類以上のキノコが生息し、触るだけで危険なものも存在します。野生のキノコを見つけても、そのキノコが食べられるかどうかの判断はとても難しいものです。少しでも判断に迷ったら、絶対に「採らない・食べない・売らない・人にあげない」ようにしましょう。

2018年度 第3回 理事会だより(8/8)

1 7月期決算について承認しました。

単位:百万円

7月度事業結果	7月実績	予算差	累計実績	予算差
商品の供給高	2,184	9	8,560	-71
総事業高	2,259	9	8,841	-73
事業経費	488	-22	1,957	-55
経常剰余金	41	24	118	73
当期剰余金	27	18	81	56

組合員数 239,995名 計画比99.9% (加入738名)
出資金 41億8,216万円 一人当り出資金 17,426円

2 2018「書損じハガキ回収キャンペーン」の結果報告がありました。

2013年より継続しており、今年で6回目になる「書損じハガキ回収キャンペーン」の取り組みを2018年1月15日～5月31日に行いました。コープぎふでは2,587件の送付があり、換金額は412万9,586円となりました。集まったお金は、飢饉のない世界をつくるための活動に役立てられます。

3 羽島市との「災害時における応急生活物資供給に関する協定」「地域見守りに関する協定」締結の件、海津市との「災害時における応急生活物資供給に関する協定」締結の件について報告がありました。

9月13日に羽島市と「災害時における応急生活物資供給に関する協定」と「地域見守りに関する協定」を締結、9月18日に海津市と「災害時における応急生活物資供給に関する協定」を締結することが確認されました。

コープぎふでは、海津市、羽島市を含め18の市町村と「災害時における応急生活物資供給に関する協定」を締結、27の市町村と「地域見守りに関する協定」を締結しています。

「2018年7月西日本豪雨緊急支援募金」のお礼とご報告

コープぎふでは、西日本豪雨災害の募金に取り組みました。多くの温かいご支援、ありがとうございました。

募金額 8,952,543円

寄せられた募金は、岐阜県内被災地に50%、日本生活協同組合連合会を通して西日本の被災地に50%を送金しました。みなさまからの募金に加え、「コープぎふ災害支援積立金」から岐阜県に50万円、西日本の被災者・被災地に50万円、計100万円を送金しました。

朝ドラで話題の五平餅。とても美味しいです。タレが売っているので、家でもつくれます。ドラマでもやっていましたが、焼き加減が難しいですね。これから穫れる新米でつくと、最高に美味しいです。| 中津川市 S.Yさん |

